

自動車文庫及び地区センター図書室の見直しについて

	A 自動車文庫	地区センター図書室		図 書 館
		B 利用者	C 指定管理者	
課 題	A-1 導入から23年が経過し、自動車の老朽化が進み突然運行不能となるリスクがある			A-1 自動車の更新費用は1千万円以上
	A-2 月に1度1時間のサービス提供時間では、多くの方は利用できない			A-2 自動車文庫の利用が減少傾向 → 事業仕分けで効率的な運用を求められた
		B 書架が停滞し図書室に魅力を感じない		B 地区センター図書室の利用者が減少傾向
			C 本館に搬送を依頼された予約本を書架から探す業務の負担が大きい → 書架に不慣れな方には困難	C 地区センター指定管理者から、図書室を廃止して欲しいとの要望がある → 住民（利用者）の要望ではない
見 直 し 案	A-1 利用が少なく地区センターから近い自動車文庫ステーションを廃止・統合し、2台ある自動車文庫を1台とする			
	A-2 B 本を入替（200冊程度／月）	※ 廃止する自動車文庫1台から職員2人を充当するとともに、新たに軽貨物自動車1台を導入し、地区センターを巡回して左記の業務を行う		
	C 予約が入った地区センター図書室の本を書架から探して本館へ搬送			
解 決	A-1 突然運行不能となるリスクの回避			A-1 自動車の更新費用が不要
	A-2 利用機会が多い地区センター図書室の魅力向上による利用促進			A-2 自動車文庫の効率的な運用
		B 書架の鮮度が上がり魅力が向上		B 地区センター図書室の魅力向上による図書室の活性化
		C 図書室業務の中で負担の大きい業務からの解放	C 図書室業務について、指定管理者の理解が得られる	